

A close-up photograph of pink lotus flowers. The petals are in various stages of bloom, showing soft pink and white hues. The background is a deep, vibrant pink, creating a monochromatic effect. The text 'アジサイきらり' is written in a dark blue, serif font, centered in the upper half of the image.

アジサイきらり

ミルクティー

## 輝く未来

---

いまこの瞬間の一步先  
何も決まっていない未来がある  
淡い光に照らされて  
きらきらと輝く世界がある

あなたは歩き続ける  
未来へ歩んでいることを感じながら  
笑顔でいまにさよならする

あなたの一步先は明るい  
そこに幸せな運命があるって分かっているから  
大好きな人と一緒にいる未来  
きらきらと輝く世界

あなたは思い描きながら  
口笛を吹いて歩いていく

## 回り道

---

迷って悩んで回り道  
人より時間がかかるけど  
それでもいいと近頃思う  
悩んで迷って遠回りした分  
幸せ感じる力も増える

少しでもあなたに相応しくなりたいから  
わたしらしく正々堂々  
真っ向勝負  
自信なんてないけれど  
今までみたいに簡単には諦めない

いつかあなたの隣にいるのが  
わたしであるように

## 雨の降る日

---

フリルの付いた青い傘  
雨の日に活躍するわたしのお気に入り  
憂うつになりそうな雨の日  
そんな日でも気分をあげてくれる  
わたしのマストアイテム

あなたが使うのは透明なビニール傘  
シンプルさがあなたらしい  
気取らなさがあなたらしい  
そんなところも大好き

## アジサイきらり

---

「雨粒がついてる」  
きみがそう言ってアジサイを指さす  
「アジサイきらり、だね」

気づかなかったよ  
きみが教えてくれるまで

ツバサを持つように自由なきみ  
僕の目にはきらりと魅力的に映る

ほら、固定観念がなくなれば  
こんなに世界は変わる

いつもきみのひと言が  
僕に驚きと幸せを運んでくる

## 見下ろす世界

---

にっこりと笑って  
天使はわたしを置いて  
するりと空へ

見下ろす世界はひろくて  
ようやく見つけたあなたに  
手を伸ばしただけでは届かない

触れるか触れないか  
そのキョリなのに  
あと少し  
たった数センチのキョリなのに届かない

ふとあなたが振りかえる  
そしてわたしに手を差し伸べる

つながれた手と手  
そしてわたしはあなたの隣に

君の笑顔がそこにある限り  
わたしの幸せも止まらない

## 思いの丈

---

あなたが好き  
あなただから好き  
見つめる先にあなたがいる

ふと視線を感じ振りかえるあなた  
おもわず視線をそらすわたし

弱虫のわたしは視線が合うことすら怖くて・・・

でも  
あふれ出す想いはとどまることを知らない  
どうかこの想いがあなたに届きますように

## 笑っていて

---

辛いときも悲しいときも  
あなたが笑ってくれるまで  
となりにわたしがいるからね

わたしよりも泣き虫なあなた  
「泣き虫」  
なんてからかってるけど  
本当はね  
あなたの素直さが大好きなの  
うたれ弱いけれどやさしいあなた  
わたしは大好きなの

わたしがあなたを守るから  
お願い笑っていて  
あなたが辛いときも悲しいときも  
となりにわたしがいるからね



## アジサイきらり

<http://p.booklog.jp/book/71630>

著者：ミルクティー

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ishity/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/71630>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/71630>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ